



教育目標 ともに かがやく

曾根小だより

HP <http://www.nishikawa-sone-e.city-niigata.ed.jp/>

新潟市立曾根小学校
新潟市西蒲区曾根 750 番地
全校児童 173 名 (家庭数 143)
令和 6 年 10 月 11 日発行



子どもたちの成長をうれしく思います



校長 古井丸 裕三

夏休み後の授業日(前期後半)を経て、103日間(1年生は入学式から数えて102日間)の前期の教育活動が終了しました。この間の学校生活を通して、**子どもたちは様々な面で大きく成長してきました。**

前期の終了にあたり、児童アンケートを実施し、これまでの学校生活についての振り返りをさせました。回答は、「そう思う」「だいたいそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階で、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせて肯定的評価として捉えることにしました。うれしいことに、どの項目も大体85%～90%台となったのですが、さらに特徴的な傾向を把握するために、「そう思う」の割合が70%を超えた項目だけを集めてみました。**子どもたちが満足し、自信を持っている活動や行動が見えてきます。**

No.	質問項目	「そう思う」
5	生活科や総合的な学習で、地域のことについて学習するのは楽しいと思います	70%
13	なないろ班(異学年交流の縦割り班)の友達と仲良く協力しながら活動しています	75%
14	「おはようございます」や「こんにちは」のあいさつ、「ありがとう」や「ごめんなさい」の言葉を進んで伝えることができている	74%
19	体を動かして遊んだり、運動したりすることは楽しいです	79%
23	学校や地域の公園施設などで、みんなで使う物を大切に使っています	79%

No.5については、総合的な学習の時間の充実を図ることにより、**地域のひと・もの・ことへの関心が高まっている**と考えられます。たくさんの子どもたちが参加した、夏の「子ども傘ぼこ行列」での姿が思い出されます。No.13については、先日の「全校歩き遠足」の姿からよく分かります。6年生のリーダーは下学年の子どもたちが楽しく過ごせるよう気を配り、下学年の子どもたちは、みんなに迷惑が掛からないよう考えながら行動していました。**異学年交流活動により、多様な人間関係を築く経験はとても大切**です。No.14については、「おはようございます」「こんにちは」の挨拶が日常的に交わされている校内の様子から分かります。No.19については、ゲームやスマホに接する時間の長さが心配される中で意外な結果でした。体を動かして遊べる環境や機会があれば、子どもたちは**もっと体を動かして遊びたいと思っている**のかもしれない。No.23については、5年生の自然体験教室での姿が思い出されます。施設の利用の仕方やみんなが気持ち良く過ごすためのルールやマナーを守り、**適切な行動を判断し、実行する姿が立派**でした。

これらの結果から、**子どもたちは、周囲の人(友達や先生、地域の方)との関わりを大切にするとともに、自分にとって良いこと、相手やみんなにとっても良いことを考えながら生活していることが分かります。**これらは、授業で大切にしている対話や協働を通した学びの基礎となる力です。学校は、**みんなが集い、ともに学ぶことを通して、社会性を育む大切な場所であることを改めて感じます。**

本日、前期の通知表を子どもたちに手渡しました。学習の達成状況(結果)を褒めるだけではなく、**これ**

➤裏面に続きます

までの頑張りや取り組み(過程)にも目を向けさせ、それが自分の成長につながっていることを自覚させ、次の挑戦への自信と意欲を持たせてください。 思うようにいかなかったことについては、改善のために何をすべきかを親子で一緒に考え、これからの見通しを持つことができるよう助言をお願いします。

保護者の皆様のご理解とご協力に感謝しております。後期も変わらぬご支援をお願いいたします。

■自然体験教室(胎内市 新潟県少年自然の家) 9月26日(木)~27日(金)



➤胎内の豊かな自然の中で、様々な体験活動をしてきました。学校生活とは異なる環境で、相当な疲労を感じていたはずですが、互いに声を掛け合いながら最後まで元気一杯に活動することができました。特に、キャンプファイヤーでのやる気と笑顔にあふれる姿からは、高学年としてのたくましさや頼もしさ、そして、成長を感じることができました。

■稲刈り体験(総合的な学習の時間) 9月30日(月)



➤子どもたちに価値ある農業体験をさせるために、これまでたくさんの地域の皆さんからご協力をいただきました。子どもたちが直接関わることができる作業は限られていましたが、稲の生育の様子を観察したり、農家の方からお話を聞いたりして学びをつないできました。子どもたちは感謝の気持ちを抱きながら、熱心に作業に取り組みました。

■全校歩き遠足(上堰潟公園) 10月3日(木)



➤15名のボランティアの皆さんから、上堰潟公園までの6kmの道のりを一緒に歩いていただきました。子どもたちは、なないろ班の友達と励まし合いながら、最後まで歩き通しました。お家で用意してもらったお弁当を食べた後も、鬼ごっこをして遊んだり、オリエンテーリングをしたりして元気に活動しました。子どもたちのエネルギーはすごいです。